

## KOYA JAPAN Lighting

### DMX-PWM デコーダ

# KLT-853-6A(3ch タイプ)

# KLT-858-5A(4ch タイプ)

取扱説明書 **FC CE RoHS**

この度はKOYAJAPAN Lighting製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
製品を安全に正しくご使用いただく為、必ず本取扱説明書をお読みください。

## 安全上のご注意



### 警告

死亡や重症等の重大な結果が起こる可能性を表示しています

- 定格以上の電圧を入力しないでください。(火災・感電・器具故障のおそれ)
- この製品は防水仕様ではありません。水中で使用しないでください。  
屋外で仕様する場合は、必ず防水ボックスなどに設置してください。(感電・器具故障のおそれ)
- 粉塵や可燃性ガスの影響を受けるところで使用しないでください。(火災・爆発のおそれ)



### 注意

故障や物損、場合によっては人命に関わる可能性を表示しています

- お手入れの際は必ず電源をお切りください。(器具故障のおそれ)
- 周囲温度-30°C~65°Cの範囲でご使用ください。(器具故障のおそれ)
- DMX入力に電源を接続しないでください。(器具故障のおそれ)
- 異常を感じた場合は速やかに電源を切り、施工会社・販売店へご連絡ください。

## 製品の保証

お買い上げ日より1年間となります。

ただし、1日20時間以上使用の場合は6ヶ月間とします。

本書に則った正しいご使用方法の上、保証期間中に発生した故障については無償修理となります。

※ただし、天災・事故・施工不備・改造・取付後の輸送事故については対象外とします。

詳しくは、販売店にお問い合わせください

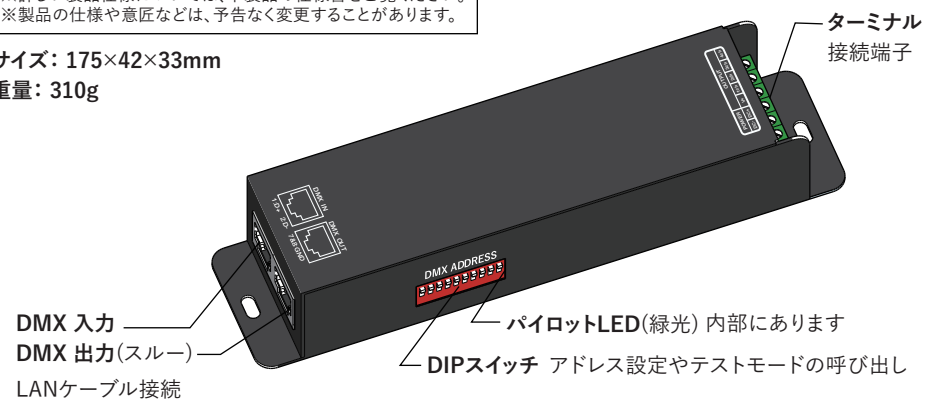
## 本体説明

### 外観概要

※詳しい製品仕様については、本製品の仕様書をご覧ください。  
※製品の仕様や意匠などは、予告なく変更することがあります。

サイズ: 175×42×33mm

重量: 310g



### 特徴

- DC12V~DC24VのRGB/RGBW照明器具に対応したDMXデコーダ(PWMドライバ)
- DIPスイッチによるアドレス設定とテストモード呼び出し
- 接続が簡単なLANケーブルによるDMX接続(最大連結20台推奨)

### 品番

**KLT-853-6A(3ch タイプ)** 1ポート 6A まで (3ポートで18A)

**KLT-858-5A(4ch タイプ)** 1ポート 5A まで (4ポートで20A)

### お使いいただける照明器具

- DC12V~DC24V駆動のLED器具
  - フルカラー・RGB, RGBW (プラスコモン)
  - 定電圧
- ※AC100V入力の器具、DMX直接入力の器具、デジタル制御(SPI)の器具にはお使いいただけません。

### お使いいただける電源装置

- DC12V~DC24V(負荷となる器具により)出力ができるAC-DC電源
- 定電圧電源

※負荷となる照明器具に専用電源がある場合は、そちらをご使用ください。

### お使いいただけるコントローラ

- DMX512 (1990)が出力できるDMXコントローラ
- ※キャンノン(XLR)接続の場合は、RJ45に変換する必要があります。  
※ピンアサインはESTA Standard DMX over CAT5に準拠します。

## 接続方法

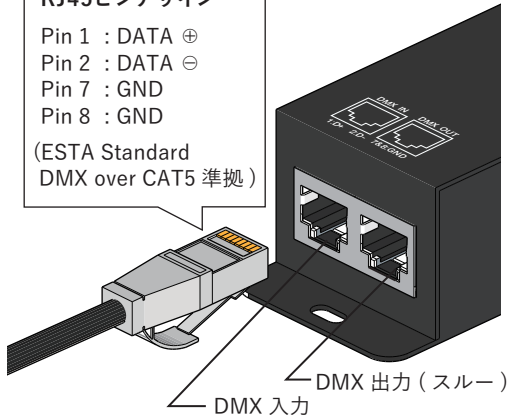


接続作業を行う場合は、必ず電源を切った状態で行ってください。

### RJ45ピンアサイン

- Pin 1 : DATA ⊕
- Pin 2 : DATA ⊖
- Pin 7 : GND
- Pin 8 : GND

(ESTA Standard  
DMX over CAT5 準拠)



推奨ケーブル: CAT5以上

## 1 DMXケーブルの接続

各 DMX 機器の接続方法・操作方法は  
各 DMX 機器の取扱説明書をご覧ください

- ① DMX 機器の DMX 出力に接続されたケーブルを「DMX IN」ポートにカチッと音がするまで差し込みます。
- ② DMXデコーダ同士を連結させる場合は、「DMX OUT」ポートより次のDMXデコーダの「DMX IN」に接続します。

- 複数のDMXデコーダを連結させる場合の最大連結数は**20台**です。(環境によって例外あり)
- 本製品には**信号増幅機能はありません**。  
DMXケーブルの配線長が100m以上となる場合はDMXディストリビュータや信号増幅器による中継をおすすめします。

## 2 電源・照明器具への接続

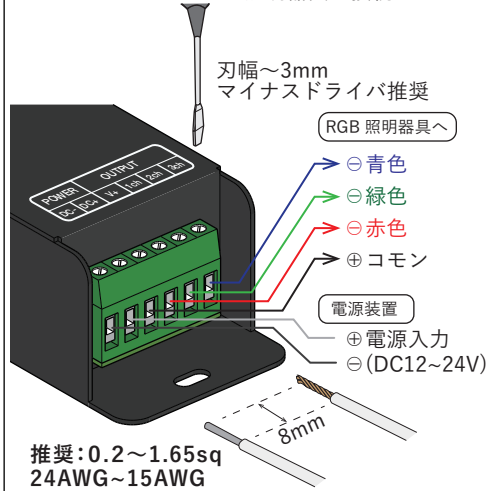
照明器具側の接続方法については  
照明器具の取扱説明書をご覧ください

- ① マイナスドライバを使用して、ターミナルのスクリューを緩めます。
- ② 照明器具のケーブルを差し込みます。  
より線または単線を使用し、被覆を8mmほど外してください。
- ③ 差し込めたらスクリューをしっかり締めます。  
ケーブルを軽く引っ張って、抜けることが無いが確認します。

### 許容電流値

- KLT-853-6A は1ポート 6A まで (3ポートで18A)
- KLT-858-5A は1ポート 5A まで (4ポートで20A)

※KLT-853-6A と RGB 照明器具を接続



推奨: 0.2~1.65sq  
24AWG~15AWG

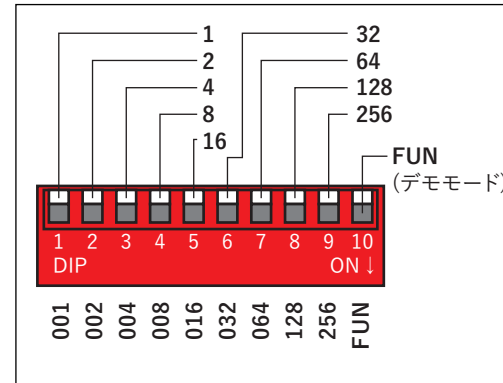
KLT-853-6A  
(3chタイプ)

POWER		OUTPUT			
DC-	DC+	V+	1ch	2ch	3ch
電源入力⊖	電源入力⊕	コモン⊕	1ch⊖	2ch⊖	3ch⊖
			RGB器具へ		

KLT-858-5A  
(4chタイプ)

POWER		OUTPUT				
DC-	DC+	V+	1ch	2ch	3ch	4ch
電源入力⊖	電源入力⊕	コモン⊕	1ch⊖	2ch⊖	3ch⊖	4ch⊖
			RGBW器具へ			

## アドレス設定方法

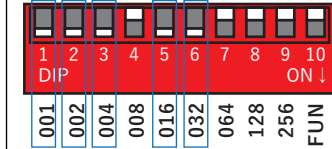


DIP スイッチで **DMX 開始アドレス**を設定します。  
スイッチを下げることで値が ON となります。  
ON にした値がそれぞれ加算されます。

### 設定の例

開始アドレス : 55

$$1+2+4+0+16+32+0+0+0 = 55$$



## デモモード

10番目のスイッチを ON にすることで、デモモードを呼び出すことができます。  
デモ内容の変更は、1~9の DIP スイッチで操作します。(下記参照)

DIP 演出内容

1	赤色 (1ch)
2	緑色 (2ch)
3	青色 (3ch)
4	赤 + 緑色 (1+2ch)
5	赤 + 青色 (1+3ch)

DIP 演出内容

6	緑 + 青色 (2+3ch)
7	全点灯 (1+2+3ch)
8	RGB カットチェンジ (1~7 で速度変更)
9	RGB フェードチェンジ (1~7 で速度変更)
10	ON にします

※KLT-853-6A と RGB 照明器具を使用した場合

## トラブルシューティング

パイロット LED が点滅しているが、照明器具が点灯しない

- 開始アドレスが誤っていないか確認ください。  
DIP スイッチのアドレス設定を見直してください。
- 照明器具への接続に不備が無いか確認ください。

照明器具が点灯せず、パイロット LED も点滅しない

- 入力されている DC 電源が正常に動作しているか確認ください。  
正常に動作している場合は、電源入力の接続を再確認ください。

照明器具は点灯するが、DMX によるコントロールができない

- DMX の接続を確認してください。(DMX 信号が正常で無い場合、パイロット LED がゆっくり点滅します)
- FUN がオンになっていないか確認ください。

製造元: KOYA JAPAN Lighting 株式会社

☎ 06-6343-8123 サポート窓口 営業時間: 祝日・祭日・休日をのぞく 9:30~17:30

🌐 <https://koyajapan-lighting.jp/>

✉ [info@koyajapan-lighting.jp](mailto:info@koyajapan-lighting.jp)

東京本社 〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-17 801 大阪事務所 〒553-0003 大阪市福島区福島6-24-16 奥田ビル2F